（社福）（社医）
美杉会
美郷会
ふれあい便り
No.92
2023.4.15

発行
社会医療法人美杉会
五七三―一二二四　枚方市養父東町六五―一
電話　〇七二―八六四―一八一一
社会福祉法人美郷会
五七三―一三七七　枚方市西招提町二―五三
電話　〇七二―八六八―七〇〇七

新型コロナが五月八日からインフル並みの扱いになります。でも、屋内ではマスク着用が推奨されます。

社会医療法人美杉会
社会福祉法人美郷会
理事長　佐藤（さとう）眞杉（ますぎ）

暖かな季節を迎えました。皆様にはますますご清栄にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

三年余りにわたって、私たちを苦しめた新型コロナは、感染症法上の措置が二類から五類に引き下げられ、季節性インフルエンザ並みの扱いになります。

着用をつい忘れがちだったマスクは、原則として「個人の判断にゆだねられます」。といいましても、医療機関や人が密接した室内、交通機関の中などでは、マスク着用が感染防止に有効なようです。

また、飲食店や交通機関などの事業者が「利用者または従業員等にマスクの着用を求めることは許容される」としています。

どうやら、病院や飲食店、人混みなどではマスクを着けている方が良いようです。コロナの期間を通じて、うがいと手洗も推奨されてきました。

私もコロナに関係なく、数年前から、一日に頻繁にうがいをする習慣を取り入れていましたところ、毎年一度は罹っていた風邪とすっかり縁が切れました。うがいの優れた効用を実感している次第です。

ちなみに、**二類感染症**は危険性が極めて高い感染症で、ペスト、エボラ出血熱等があり、入院が必要です。**二類感染症**も入院が必要で、結核（細菌性）、重症呼吸器症候群など、**三類感染症**はコレラ、腸チフス等で、就業制限が必要になります。**四類感染症**は鳥インフルエンザ、マラリア等で、消毒などの対物措置が必要になります。ヒトからヒトへは感染しません。**五類感染症**は、インフルエンザ、麻疹、梅毒等で、国が発生状況の調査・分析と結果の公開・提供を行います。ヒトからヒトへ感染します。

三年余り続いたコロナパンデミック

男山病院　院長
荒木（あらき）雅人（まさと）

三年余り続いたコロナパンデミック、五月八日からわが国では感染法上の分類が二類から五類に変更されることになります。ある一定の移行期間を設けることも検討されていますが、これまでのような社会生活上の厳しい制限は緩和されます。悠久に続く人類の歴史の中でおそらく将来にわたって語り継がれるような大変な時期を私たちは同時に経験しました。

しかし、悪いＮＥＷＳばかりではなく最近、野球のＷＢＣで日本が劇的な試合を連日勝ち進み、世界一になったことを皆さんつい昨日のように覚えておられると思います。古来人間は、他の動物たちと同じように弱肉強食の世界で生き延びてきました。しかし、社会の仕組みが徐々に作られ相手を倒す世の中から法治国家が生まれ、ごく一部の国を除いて平和な世界が形成されつつあります。しかし、人間の根底には闘うという本能がいまも存在し、厳格なルールや審判の下でオリンピックをはじめとする各スポーツやゲーム（将棋や囲碁など）に無意識に熱中し応援することが日常に多くあります。私自身、テレビの前でＷＢＣを見ながら野球やサッカー、将棋の藤井棋士の指し手に強く惹きつけられるもう一人の私に気付きました。

日々仕事などに忙殺されつつも、やはり体の健康維持に必要なビタミンのように、スポーツ・音楽・芸術は私たちの日常には欠かせないものだと改めて感じた次第です。

美杉会グループの各施設は、徐々にコロナ前の状況に戻りつつあります。

スタッフの表情にも、少しの余裕と笑顔がみられるようになりました。

法人の理念に謳われていますように、急性期医療からガン治療そして介護まで切れ目無くカバーできるグループとして今後も確固たる体制づくりに努めたいと思います。

法人理念

美杉会グループの願い

- 私たちは患者さんの苦痛をすみやかに和らげることに努めます
- 利用者さんが心豊かで安心した生活を送れるよう支援します
- 常に向上への志を持ちます
- 医療・保健・介護を包括的に行い地域社会へ貢献します

Comprehensive Community Care

医師着任のご挨拶

佐藤病院
整形外科　顧問
瀬本（せもと）　喜啓（よしひろ）

☆大阪医科大学：一九七八年卒
☆専門：整形外科、リハビリテーション科
☆認定資格：日本専門医機構認定
整形外科専門医
日本リハビリテーション学会
認定医・専門医・指導医
産業医

本年四月から、佐藤病院整形外科に勤務しております。美杉会には十年以上前から非常勤で勤務していましたが、この度、常勤として佐藤病院・男山病院・みのやま病院の整形外科外来と佐藤病院の地域包括ケア病棟とを担当させて頂きます。

専門は小児の整形外科です。特に夜間装具を用いた小児の側弯症治療をライフワークにしており、佐藤病院では毎週金曜日の午後に小児側弯症専門外来を行っております。側弯症はあまり聞きなれない病名と思いますが、毎年学校検診でチェックされる病気です。小中学生のお子さんをお持ちのかたは、きっと一度はお聞きになったことがあると思います。もし気になることがあればどうか気軽にご相談ください。

ホームページでWEB動画や健康コラムを発信しています

健康情報は
こちらから
（美杉会HPへ）

WEB動画一覧

- 第7弾　2023年1月公開　「痛みとその治療　～慢性疼痛とオピオイドの使用～」
  ● 男山病院　荒木院長
- 第8弾　2023年2月公開　「漢方薬のイロハ」
  ● 佐藤病院　薬剤師　濱
- 第9弾　2023年3月公開　「長生きの秘訣は（認知症はこわくない!）」
  ● 老健美樟苑　認知症看護認定看護師　西池　靖子

入社式を行いました

美杉会グループ
令和5年4月3日　新入職員入社式

四月三日（月）美杉会グループは五十二人の新入職員を迎え、入社式を行いました。今後、新入職員は様々な研修を受講し、医療・介護の現場にデビューします。一日でも早く地域の皆さまのお役にたてるよう職員一同力を合わせて参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

【入職者内訳】
看護師：16人／薬剤師：2人／臨床検査技師：4人／臨床工学技士：1人／理学療法士：6人／作業療法士：4人／管理栄養士：6人／栄養士：1人／介護福祉士：1人／ケアワーカー（介護員）：1人／事務職員（医療事務・クラーク等）：10人

佐藤病院

放射線部

マンモグラフィ撮影室が移動しました

診療放射線技師　主任　中濱（なかはま）　繁昭（しげあき）

以前はレントゲン撮影室と同じ部屋でマンモグラフィを撮影していましたが、マンモグラフィ専用の部屋へ装置を移設しました。部屋が独立したことで、レントゲンを撮影中であっても待ち時間なくマンモグラフィの撮影ができます。また、レントゲン撮影用の寝台がなくなったことで空間を広く使用でき、車椅子の方のマンモグラフィの撮影が容易になりました。

当院のマンモグラフィは富士フイルムメディカル社製の装置（AMULET Innovality）で、トモシンセシスを撮影することも可能です。トモシンセシスとは、断層画像構築のことで一回の撮影で厚さ約1㎜にスライスした画像を得ることができます。

この機能は、通常のマンモグラフィの画像では腫瘍が乳腺に重なって評価困難な場合等に有用です。

何か気になることがありましたら乳腺外科へご相談ください。また、当院では乳がん検診も行っています。ぜひ新しくなったきれいな部屋でマンモグラフィを受けに来てください。

男山病院

回復期リハビリテーション病棟について

看護師　師長　徳保（とくほ）　広美（ひろみ）

当院二病棟は回復期リハビリテーション病棟で、整形外科の股関節や膝関節等の手術後や脳梗塞等急性期治療が終了され、自宅退院が可能となるまでのリハビリテーションを集中的に行っています。

写真やタブレットを活用し、退院先である住宅環境や自宅での受け入れ状態の確認やサービスの調整等も行っています。リハビリ以外の時間も必要な方には、自主トレーニングメニューを看護師がサポートしながら行っています。一日でも早く退院して頂けるよう、多職種連携を取りながら対応しています。入院に際しては、リハビリ意欲があり、長時間のリハビリが可能な方、対象の疾患等決まりがありますので、ご希望の際は、ご相談ください。

みのやま病院

訪問リハビリテーション

訪問リハビリ開設

理学療法士　主任　津野（つの）　裕樹（ゆうき）

昨年九月、みのやま病院訪問リハビリテーションを開設しました。当院では、みのやま病院を退院される方（介護保険認定を受けておられる方）を対象に、リハビリスタッフがご自宅へ訪問し、三ヶ月間集中して心身機能、生活機能の維持向上を図ります。

入院患者さんの中には、退院後の在宅生活に不安を抱えた方が多く、早期より住宅環境に沿った訓練を行うことで、安心した生活を送れることが期待できます。また、福祉用具の選定等もアドバイスさせて頂きます。

訪問リハビリ実施期間終了後は、患者さんの状態に応じてデイケアや訪問看護等のサービスをご利用頂くことも可能です。ご質問や、お困り事があれば、ご遠慮なくご相談ください。

【お問い合わせ先】みのやま病院
訪問リハビリテーション
☎075－874－5346

リハビリテーション部

少しの工夫で食事をスムーズに

作業療法士　今矢（いまや）　麻由（まゆ）

当院は、慢性期疾患の患者さんが多く、機能的に劇的な改善が難しい場合があります。しかし、食器やスプーン、お箸等の道具の選び方、食べ物の工夫、食事の際の姿勢や机の高さ等、環境を整えることによって食事動作が円滑に行えるようになることがあります。

当院では、リハビリでの機能訓練と並行しながら、実際の食事場面での介入を行い、現状の機能で、最適な食事動作の方法について、リハビリスタッフ、病棟スタッフや栄養部と連携しながら検討をします。

実際に自己摂取が可能になった患者さんからは「自分で食べるとおいしい」という声を頂きました。また、外来患者さんに対しても必要に応じて使用物品や動作方法の提案を行っていますので、お気軽にお問合わせください。

社会福祉士としての地域貢献活動について

社会福祉士　小野（おの）　真梨子（まりこ）

当法人とネーミングライツ契約を行っている枚方市立中央図書館におきまして、地域の方向けに相談会を行いました。「高齢者施設の種別」についての講演と個別相談という形で、枚方市にある主要な施設種別の紹介や、施設見学に行く際のポイントについてお伝えさせて頂きました。

誰しも言える事ですが、介護が必要になるタイミングは分かりません。介護施設について予め知っておいて頂くことで、いざという時には、納得できる施設選びに繋がるのではないかと考えます。専門家として、そこに貢献できれば幸いな事です。

佐藤病院でも、定期的に介護相談会を実施しております。予約制ではございませんので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

【介護相談会（定期開催）】
次回：五月一九日（金）十時～十一時
佐藤病院　西館一階

【お問合せ先】まきの美郷（担当：小野）
☎072―850―9271

美杉会健診センター

がん検診で異常がみつかった時は

美杉会健診センターでは枚方市がん検診を行っています。肺がん検診、大腸がん検診、胃がん検診（胃X線検査）、前立腺がん検診の四種類を受けられます。

二〇二一年度は約一〇％の方の結果に異常がみられ、うち約三％の方は精密検査を受けた結果「がん」と診断されました。しかし、当センターで行っている追跡調査では異常があった方の約四〇％の方は精密検査を受けておられないことがわかっています。さらに、精密検査を受けないまま次の年に同じ検査を受ける方も少なからずおられます。

見つかった異常はそのまま放置せず、是非かかりつけ医または佐藤病院（大阪府がん診療拠点病院）までご相談ください。

透析室・クリニック

透析治療が過ごしやすくなりました

看護師　師長　櫻井（さくらい）　啓司（けいじ）

佐藤病院西館透析室ができて一年が経ちました。明るくきれいな空間で治療を受けてもらっています。透析は一回四時間かかる治療です。腎臓は二四時間三六五日働いており、その腎臓の代わりとなる治療が透析です。しかし治療の間はベッドで横になり過ごして頂かなければなりませんし、腕には透析のチューブが留置されており自由に動くこともできません。じっと横になったまま過ごす時間はとても長く感じることと思います。そんな時間を過ごしやすくしてもらおうと美杉会透析室では、テレビを設置するだけではなく、スマートフォンやパソコン等を利用できるように無料ＷＩＦＩを完備しました。

透析看護師としては、元気に長生きをしてもらうために、これからも透析を少しでも快適に過ごして頂けるよう努めて参ります。

薬剤部

水虫と治療薬

薬剤師　部長　長谷（はせ）　潤子（じゅんこ）

これから夏に向かって高温多湿になり、またプール等で裸足になる機会が多くなります。そこで、今回は、「水虫」についてお話したいと思います。

水虫は、カビ（真菌）の仲間の白癬菌（はくせんきん）が足の皮膚の角膜層に付着し、増殖して水膨れや皮がむけた皮膚病のことです。また、高温多湿を好むため、バスマットやプールサイド等を介して感染することが多いです。

水虫には外用薬として抗真菌薬の塗り薬が使われ、ほとんどが一日一回使用です。また、爪白癬は難治性であることが多く、抗真菌薬の内服治療が行われることもあります。

《水虫の治療薬（外用薬）の種類》
・クリーム剤・軟膏
水虫薬として最も一般的に使用され、ルリコンクリーム等があります。
・ローション・液剤
爪水虫等によく使用され、ルコナック爪外用液等があります。

《水虫の治療薬（内服薬）の種類》
イトリゾールカプセルのパルス療法やテルビナフィン錠の毎日服用等があります。

水虫の治療で大切なことは、根気よく続けることです。まずは、水虫にならないために足を清潔にし、乾燥・通気性をよくするようにしましょう。

検査部

検査の基礎知識㉛
トリグリセリド（TG）検査について

臨床検査技師　主任　新山（しんやま）　知紅樹（ちあき）

【トリグリセリドは中性脂肪の一つ】

トリグリセリドとは体内で最も多く含まれる中性脂肪の一種でＴＧとも表記されています。食事に含まれる脂肪分が腸管から吸収されるほか、脂肪や糖分を材料として肝臓でもつくられます。かつては悪玉コレステロールばかりが重要視されがちでしたが、近年脂質異常症の原因として注目を浴びるようになっています。

【高値が続くとどんな病気になるか】

高値が続くと動脈硬化に、また食事からトリグリセリドやアルコールを取りすぎると肥満や脂肪肝の原因になります。

【検査方法について】

一般的には、血液中のトリグリセリドの量、つまり脂肪の量を測っています。痩せているからといってトリグリセリドが低いとは限りません。むしろ、痩せているから大丈夫といって油っこいものばかり食べている人の方こそ注意が必要です。食後に上昇するため、検査前十二時間以上は絶食、禁酒します。

栄養部

フレイル予防について

管理栄養士　松島（まつしま）　左也加（さやか）

「フレイル」とは心身の活力が低下した健康と要介護の中間を指します。慢性的な疲労感や体重減少は年齢を重ねると感じやすいですが、これらが健康を損ない始めるサインの場合もあります。

しかし、早期に予防、対策を行えば健康な状態へと戻ることが可能です。対策の一つに食事があります。

フレイル予防には様々な食材をバランスよくとることが大事です。

中でも肉、魚、卵、牛乳、大豆製品等に多いたんぱく質は、筋力維持のためにも主菜として一日二回以上は摂りましょう。

また、よく噛んで食べること、食後の歯磨きも健康維持のために重要です。

調理や献立を考えることに不安や大変さを感じる場合は惣菜や配食サービスの活用もおすすめです。

美杉会グループでは、配食サービスも行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。穏やかに自分らしく日常生活を送れることを目指し、出来ることから取り組んでみませんか。

美郷会ホームヘルパーステーション 向島

家族の介護と両立できる職場

介護福祉士　田川（たがわ）　由美子（ゆみこ）

訪問介護サービス提供責任者として一年が経ち、ようやく仕事にも慣れてきました。その矢先に義母のＡＤＬ低下による介護、更に自身の両親の介護が必要な状況となりました。

仕事、家庭、介護と今までとは違った生活スタイルが始まり、時間的にも体力的にも職場に迷惑がかかるのではないかと心配でした。しかし、職場の仲間の理解と協力により、介護をしながら仕事も継続する事が可能となりました。

実生活では要介護者を持つ家族の立場であり、在宅生活での困り事、必要な事等、経験を通して気付かされました。こうした経験を仕事にもいかしていきたいと思っております。

今後もサービス提供責任者として利用者さん、ご家族が安心して充実した生活が送れるように個々の課題に寄り添ったサービスを提供できるよう、精一杯努めて参ります。

八幡市地域包括支援センター 美杉会

よりよい相談対応に向けての取り組みについて

社会福祉士　主任　土井（どい）　純心（あつみ）

地域包括支援センターには、社会福祉士・主任ケアマネ・保健師（看護師）の三つの職種が配置されています。よりそれぞれの専門性を高めるために八幡市内四箇所の地域包括支援センターの各専門職が集まり、部会を開いています。社会福祉士部会では、毎月一回部会を開催し、高齢者の権利を守るためのよりよい相談対応ができるよう高齢者虐待や成年後見制度について、外部講師による勉強会や、地域で活動されている行政書士や社会福祉士の方と交流会等を開催しています。月一回の部会を通して横のつながりを持つことで情報交換を行い、対応に困った際に相談しあうことができるようになりました。資格取得の勉強だけでは、実際の相談対応では知識も経験も不十分な点が多いため、部会を通じて今後もよりよい相談ができるよう地域包括支援センター全体で取り組んでいきたいと思います。

介護老人保健施設　美杉

創刊！老健美杉デイケア新聞

介護福祉士　中村（なかむら）　勇也（ゆうや）

美杉ではサービス向上を目指し、入浴イベントや、いつもより豪華なお昼ご飯、和菓子を楽しむ食事イベント。冬には体が温まるホットレモン等のドリンクメニューを追加、他にもアロマオイルを使用したハンドマッサージや「みんなで楽しく元気に！」を合言葉に、棒を使った集団体操を始め、それらをより多くの利用者さんに知って頂く為に、今年より毎月老健美杉デイケア新聞を発行し送付しています。

イベントの日や理美容のある日等がわかるカレンダーや、月毎の様子の写真、新しく始めた事等を記載しています。利用者さんからは「見やすくてその日に何があるか確認出来る」等の声を頂いています。これからも利用者さんの声を励みにワクワクするイベントの実施と情報の発信をしていきたいと思います。

介護老人保健施設　美樟苑

年賀状作り

介護福祉士　大森（おおもり）　めぐみ

コロナが流行し始めてから、入居者さんとご家族の面会が制限されて三年という月日が経ちました。リモート面会やガラス越し面会等行っていましたが、入居者さんとご家族とのコミュニケーションが、お互い取りにくい現状がありました。

そこで入居者さんの笑顔の写真と直筆メッセージを書いた年賀状を作成し、完成後はご家族の元に送付し、元気にされている様子を伝える取り組みを行いました。

認知症の方に直筆メッセージを記載して頂く事は、難しいと思っていましたが、自分でスラスラ書くことができる方も多く、その人らしい、「世界にひとつだけの年賀状」ができあがりました。

ご家族には、とっても喜んで頂き、お礼の返事やお電話等も頂き、私達職員一同の喜びにもなっています。

今後も何か新しい取り組みをしていきたいという励みにもなります。「入居者さんが取り組める新しい事」を模索していき、一緒にできる事を見つけながら、色々なことに挑戦していきたいと思います。

小規模特別養護老人ホーム　くずは西美郷

地域密着型施設としての関わり「介護教室」

生活相談員　主任　山本（やまもと）　美登利（みどり）

当施設は、地域との関わりを大切にしていますが新型コロナウイルス感染症の流行による影響で、地域行事への参加も中止を余儀なくされました。少しずつ緩和され年三回開催してきた介護教室は人数制限や感染対策を行いながら昨年十一月再開に至り、三月十二日には自治会長様、民生委員様方のご協力のもと、樋の上住宅自治会集会所に於いて地域包括支援センター社協ふれあい様を講師として「認知症サポーター養成講座」を開催、十四名の参加を頂き開催できました。講座は認知症への理解を深め、誰にでも起こり得る病気である事と再認識できる内容で、参加者には「オレンジリング」が進呈されました。地域に出向く事で施設の存在を知って頂き、助けを必要としている方の早期発見や相談窓口としての役割を担って行きたいと考えます。

小規模多機能ホーム　みらい

小規模多機能ホームについて

介護福祉士　北沢（きたざわ）　勇治（ゆうじ）

小規模多機能ホームとは、通い・訪問・宿泊・相談を複合的に提供できるサービスです。当施設は、地域密着型サービスのため、交野市在住の方が利用対象となります。

世間での認知度はあまり高くなく、相談を受ける度に「こんなサービスがあるのですね」等の言葉を聞くことがあります。サービス内容として、同じ職員が通い・受診の送迎、訪問をし、清掃を行う事で利用者さん・ご家族共に安心して利用できるところが最大の特長です。在宅生活に近いケアを提供でき、ご家族のニーズへの対応も柔軟にできます。

現在でも、小規模多機能ホームの利便性と温かさをメインに、パンフレット等を作成し事業所等にアピールを行っています。これからも住み慣れた地域で元気に暮らせる様、包括的な支援を提供していきます。

小規模多機能ホーム 向島美郷

利用者さんとの猫についての会話

介護福祉士　長江（ながえ）　拓矢（たくや）

私が猫を飼ったのは、利用者さんの送迎でご自宅に伺った時に、利用者さんが、ご自宅で猫を飼っておられたのがきっかけになりました。その猫を見た時に私も猫を飼いたいと思い、長い間我慢していた猫を飼う事になりました。猫を飼った次の日、さっそくその利用者さんに「ついに猫を飼いました」と話しました。利用者さんは「これで猫友やな」と笑顔で話して頂けました。施設にはもちろん猫を連れていくことはできません。しかし、写真等を見て頂くことはできます。昔猫を飼われていた方や猫を飼ったことがない方でも猫の話をすると多くの方が笑顔になられます。

アニマルセラピーというものがあるように動物の人を癒す力には驚かされます。これからも猫の話を通じて利用者さんの笑顔を引き出していきたいと思います。

特別養護老人ホーム 大枝美郷

楽しい「調理実演」を開催しました

管理栄養士　平岡（ひらおか）　めぐみ

大枝美郷のデイサービスでは、栄養部スタッフが季節ごとに調理の実演を行っています。

二月には利用者さんの目の前でだし巻き卵を焼きました。「おぉー」と歓声があがり、出来たてアツアツを提供すると「ふわふわでとても美味しい」と喜んで頂きました。

実演の内容は季節や利用者さんのニーズに合わせたものを取り入れています。

感染対策に十分配慮し、コロナ禍でも安全に楽しくイベントが実施できるようにスタッフ一同努めて参ります。

有料老人ホーム 美華

充実した生活を実感してもらうために

介護福祉士　主任　安東（あんどう）　雄二（ゆうじ）

当施設では、少しでも入居者さんに外出気分を味わって頂けるよう、移動クレープ屋さんや焼き芋屋さんにお越し頂き、イベントとしてお楽しみ頂いています。しかし、次の開催まで時間が空いてしまうことがありました。

そこで、日常生活の中で楽しんでもらえる事は何か無いかと思い、入居者さんにお聞きしました。その中でいくつか頂いたご意見が「昔は喫茶店に行くことが好きだった」と言うお声があり、すぐに実行する事になりました。

入居者さんの目の前で珈琲豆を挽き、香りと味を楽しんで頂けるような場を設けました。気が付けば珈琲の香りに誘われて入居者さんはもちろん、多くの職員もその場に顔を出し、色々な会話と笑顔が見られる場所になりました。

今後もこのような活動を通じて入居者さんと職員が楽しめる美華を目指したいと思います。

サービス付き高齢者向け住宅 フルール東山

フルール東山について

介護福祉士　首藤（しゅとう）　喬（たかし）

当施設は、三階建て八十戸のサービス付き高齢者向け住宅です。自由度が高く、外出も可能で、現在使われているサービスをそのままにフルール東山で生活して頂くことができます。

フルール東山では二つのサービスを提供しており、一つめは、安否確認サービス、二つめは生活相談サービスです。安否確認サービスとは、夜間無事に過ごされたか朝に部屋を訪問させて頂いています。生活相談サービスとは日常生活する上で何か困り事があった際に相談、解決に向けて段取りさせて頂きます。

不定期ではありますが体操教室や買い物ツアー、手作り教室等、当施設で過ごされていても体を動かす機会や他者交流を図れる場所を提供しています。

身の回りの事は自身でできるけど少し不安を感じられている方は是非一度、当施設へご相談ください。

美杉会グループ

ホームページ　https://misugikai.jp

佐藤病院

大阪府がん診療拠点病院
(併設)高精度放射線治療センター
居宅介護支援事業所

〒573-1124　枚方市養父東町65-1
TEL.072(850)8711(代)　FAX.072(868)3844

男山病院

(併設)居宅介護支援事業所
地域包括支援センター

〒614-8366 京都府八幡市男山泉19
Tel.075(983)0001(代)　Fax.075(971)1082

●みのやま病院
〒614-8294　八幡市欽明台北4-2
Tel.075-983-1201(代)

●佐藤クリニックまきの
〒573-1148　枚方市西牧野4-8-10
Tel.072-866-8606

●佐藤クリニックくずは
〒573-1121　枚方市楠葉花園町12-5-3
Tel.072-864-5755

●介護老人保健施設美杉
(併設)
グループホーム・訪問入浴・居宅介護支援事業所
〒573-1137　枚方市西招提町2166
Tel.072-866-7111

●介護老人保健施設美樟苑
(併設)グループホーム・居宅介護支援事業所
〒573-1124　枚方市養父東町18-30
Tel.072-867-0224

●有料老人ホームフィオーレ美杉
〒573-1137　枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0108

●美杉会健診センター
〒573-1137　枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0103

●美杉会訪問看護ステーション
・まきの
〒573-1124　枚方市養父東町65-1
Tel.072-867-0601

・星ヶ丘出張所　(併設)居宅介護支援事業所
〒573-0013　枚方市星丘2-14-31
Tel.072-890-6161

・長尾出張所
〒573-0153　枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1523

・男山
〒614-8366　八幡市男山泉19
Tel.075-972-2661

●美杉会ホームヘルパーステーション
・まきの
〒573-1124　枚方市養父東町65-1
Tel.072-867-0555

・星ヶ丘
〒573-0013　枚方市星丘2-14-31
Tel.072-890-7757

・長尾
〒573-0153　枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1511

・男山
〒614-8366　八幡市男山泉19
Tel.075-972-2671

●特別養護老人ホーム美郷
(併設)グループホーム・居宅介護支援事業所
〒573-1137　枚方市西招提町1253
Tel.072-866-7007

●小規模特別養護老人ホームくずは美郷
〒573-1105　枚方市南楠葉1-65-25
Tel.072-864-5422

●小規模特別養護老人ホームくずは西美郷
〒573-1122　枚方市西船橋2-58-3
Tel.072-867-8075

●特別養護老人ホーム美来
(併設)小規模多機能ホーム・居宅介護支援事業所
〒576-0051　交野市倉治4-40-7
Tel.072-810-8670

●特別養護老人ホームかたの美来
〒576-0061　交野市東倉治5-8-8
Tel.072-891-0061

●高齢者複合施設向島美郷
(併設)
特別養護老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅
デイサービス・ショートステイ・小規模多機能ホーム
ヘルパーステーション・居宅介護支援事業所
〒612-8134　京都市伏見区向島清水町189-1
Tel.075-606-2299

●特別養護老人ホーム大枝美郷
(併設)デイサービス・ショートステイ・居宅介護支援事業所
〒610-1151　京都市西京区大枝西長町12-25
Tel.075-366-4700

●有料老人ホーム美華
〒573-1138　枚方市招提北町2-34-1
Tel.072-864-5713

●有料老人ホームまきの美郷
〒573-1149　枚方市牧野北町11-15
Tel.072-850-9271

・小規模多機能ホームまきの美郷
Tel.072-850-9273

●枚方市地域包括支援センター美郷会
〒573-0064　枚方市北中振1-8-13
Tel.072-837-3288

●サービス付き高齢者向け住宅フルール東山
〒573-1114　枚方市東山2-29-1
Tel.072-856-2001

●サービス付き高齢者向け住宅フルール長尾
(併設)デイサービス・ショートステイ・居宅介護支援事業所
〒573-0153　枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-807-5258

●サービス付き高齢者向け住宅フルール田ノ口
(併設)デイサービス
〒573-1161　枚方市交北3-9-12
Tel.072-807-7050

●ケアハウス楠葉新生園
〒573-1111　枚方市楠葉朝日1-22-14
Tel.072-851-1600